



絢爛豪華な時代行列が10万人を魅了する！

～ 『第27回照姫まつり』開催（事前のお知らせ）～

と き	4月27日(日)午前10時～午後3時30分(小雨決行)	交通機関:西武池袋線 石神井公園駅南口徒歩10分 (会場周辺で交通規制が行われるため、車での来場はできません。)
と ころ	都立石神井公園(石神井台1-26-1)とその周辺	

27日、都立石神井公園とその周辺で、第27回照姫まつりが開催される。このまつりは、練馬の春の祭典として長く親しまれているもので、最大の見どころは、華やかで美しい時代衣装を身にまとった照姫を中心に、勇ましい鎧姿の武者などで構成された約100人の時代行列。公園周辺の約2.5kmをおよそ4時間かけて練り歩く。

行列の主演である、照姫・豊島 泰経(としま やすつね)・奥方の三役は区民から一般公募し、公開オーディションで選ばれた。

公園内には地方の物産販売など約80店の模擬店が立ち並び、例年10万人以上の人出で、大きな盛り上がりを見せる。

【照姫まつり】

照姫は、室町時代中期に石神井城を本拠地とし、栄華を極めていた豊島泰経(としま やすつね)公の娘として語り継がれている。戦乱の中、泰経公は宿敵太田道灌(おたどうかん)に攻め滅ぼされ、現在の石神井公園にある三宝寺池に飛び込んだ。愛娘の照姫は、泰経公の最期をみると悲しみのあまり自らも池に身を投げ、命を絶ったと言われている。

照姫まつりは、この悲劇のヒロイン照姫をしのいで行われる時代まつり。命を大切に、家族・友人・生まれ育った地域を愛し、感謝することをテーマに開催される。昭和63年から始まり、今年で27回目。主催:照姫まつり推進協議会(照姫まつり実行委員会、練馬区観光協会、練馬区)



昨年の照姫まつりの様子

【最大の見どころは「時代行列」】

照姫まつり最大の見どころは、照姫、泰経公、奥方を中心に、華やかな衣装の姫や勇ましい武者にふんした約100人が石神井公園周辺を練り歩く時代行列。行列の他にも、石神井公園内の野外ステージで行われる出陣式で、泰経公の掛け声で家臣たちが「エイエイオー！」という勇ましい鬨(とき)の声をあげる様子や、照姫や奥方等の美しい舞に会場は大いに盛り上がる。

行列の主演となる三役は区民から一般公募し、2月のオーディションで選ばれた。第27代照姫役を高校3年生の佐藤 有里恵(さとう ゆりえ)さん、豊島泰経公役を会社員の久間木 尚之(くまき なおゆき)さん、奥方役を会社員の村上 伊希子(むらかみ いきこ)さんがそれぞれ演じる。また、行列を彩る三役以外の姫や武者も公募で選ばれた。

【迫力のパフォーマンス！魅力的な品ぞろえの模擬店！】

会場内の2つのステージでは、お囃子やよさこい踊りのほか、キッズダンスやヒップホップダンスなどが披露され、まつりを盛り上げる。

さらに、石神井公園内には約80店の模擬店が出店し、定番の焼きそばやフランクフルトのほか、練馬や友好自治体(福島県塙町、群馬県館林市など)の物産品が販売される。

【問い合わせ】区民生活事業本部 経済産業部 商工観光課 まつり係 電話 03-5984-2389